

資料1

第38期第8回公運審
令和8年7月22日

公民館事業の計画

館名	事業	講座名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
東分館	成人教育事業	成人学校「小・中学生のための自転車ルール解説」	近年、子どもが関係する自転車事故は増加傾向にあり、自転車側に安全不確認等の問題のケースもある。よって、本講座では、子どもと保護者を対象に、自転車利用時の基本的な交通ルールやマナーに加え、今年度から施行された新たな交通ルールについても学び、安全意識の向上と事故防止を図る。	自転車に係る交通ルールは、令和8年4月1日より分りにくくなっているため、小中学生及び保護者向けに解説いただくもの。	9/26(土) 10～11:30	小金井警察署員	35人 (多数抽選)	保育付き
		成人学校「ザ・ビートルズ その名曲と歴史を探索」	ザ・ビートルズは、20世紀に英国で生まれた世界的人気を誇った音楽グループであり、多くの名曲を残すとともに若者などの文化に影響を与えた。今回、同グループの歴史とともに楽曲の聴きどころや歌詞のメッセージなどを作家でビートルズ研究家の藤本国彦氏に解説していただく。	講座内で想定される楽曲について、JASRACに申請し著作権料を支払う。	10/29、11/12、11/26 いずれも木曜 14～16	藤本国彦(作家、ビートルズ研究家)	32人 (多数抽選)	
緑分館	少年教育事業	子ども体験講座「理科実験教室2026」	実験や装置工作を自ら体験することで、科学や技術に対する楽しさ・関心・興味を高める機会を提供する。と共に学年や学校の枠を超えて集う環境の中で他者との感じ方や考え方の違いの見聞を広め、意見交換や交流の場とする。	①「イオンってイーモン？ ―電気でパンをやこう」 ②「空気のじっけんだ！ ―ミニミニ空気砲とロケット発射をつくろう」	8/24(月) ①10-12 ②13:30-15:30	坂口美佳子 (科学読物研究会会員 仮説実験授業・開楽クラブ所属)	各16人 (多数抽選)	参加費 ①200円②50円 (共に各材料費)
	成人教育事業	市民講座「古都奈良の歴史探訪―奈良の文化財をたずねる―」	本講座では、2回に分けて古都奈良の歴史と文化財を学ぶ。昨年度奈良の歴史探訪の講座開催時に、30人の定員に対し86人の応募があり、開催後にも再開催を望む声が多かったため、その声を受けての開講となる。	古都奈良は、1250年前まで日本の政治の中心地であり、古代文化を今に残す多くの文化財が存在	全2回 9/7、9/14 いずれも月曜 10-12	馬淵務(小金井史談会副会長)	30人 (多数抽選)	昨年度未受講者優先
		市民講座「家康がみた江戸の城と町―太田道灌から徳川秀忠へ―」	徳川家康が来た頃、江戸時代以前はどのような城や町だったのか、様々な史資料を使って当時の状況をイメージし、江戸の町形成について学ぶことを目的とする。	江戸時代以前はどのような城や町だったのか、さらには太田道灌のころの江戸はどこまでわかるのか、史資料を使ってイメージしながら学ぶ。	9/8(火) 10-12	齋藤慎一(江戸東京たてもの園専門調査員)	30人 (多数抽選)	
		市民講座「ザ・上水―玉川上水と水都“江戸・東京”の上水トリビア」	江戸六上水の一つ「玉川上水」を例に開発計画から江戸府中(一帯)配水、江戸時代から紡がれてきた水の道の成り立ちから、水都“江戸・東京”の水事情を学び、市民の知見と理解を深める。	「玉川上水」の壮大な開発計画と当時の水利技術の高さなど、江戸時代から紡ぐ水の道の真実に迫る。また、江戸六上水から引き込まれ江戸府内(一帯)配水に至る上水の、事実と秘話と痕跡などトリビアを交えながら解説。	全2回 9/26、10/3 いずれも土曜 14-16	澤内隆(文教大学地域連携センター講師)	20人 (多数抽選)	
		「はじめての陶芸入門教室」	陶芸制作を基礎から学び、知識・技術の一端に触れる機会とする。また、講座を通じた仲間づくりにより、地域とのつながりを深める。	陶芸入門教室講座修了生は、陶芸サークル4団体(講座から生まれた自主サークル)に所属し、陶芸活動が可能。補助講師は、現陶芸サークルから4人で、受講者をサポート	全11回 9/18-12/11 いずれも金曜 10-12	高木幹豫(陶芸家)	16人 (多数抽選)	参加費5,500円(材料費、道具代)
	委託事業 業 者 独 自 事 業	図書館・公民館連携事業「緑センターの夏休み2026～夏休み学習室とミニ体験プログラム～」	夏休み中の児童・生徒・学生の皆さんの居場所として、公民館利用団体との交流や、図書館や公民館の利用を通して職員との交流を深め、学校教育とは異なる社会教育の体験および地域の居場所として緑センターの利用につなげる。	(1)夏休み学習室、(2)緑長生会との交流 ①めりえ体験②スカットボール体験 ③輪投げ体験、(3)図書館緑分室企画 ①おはなし会②工作会	(1)7/27(月)から8/28(金)までの平日9-17 (2)①8/10(月)13-14 ②8/27(木)10:30-12 ③8/7(金)13-14:30 (3)①8/6(木)14-14:30 ②8/5(水)10:30-12	(2)緑長生会の皆さん (3)図書館緑分室職員	(1)当日先着順25人(2)当日先着順各8人(3)①当日先着順8人②事前申込各8人	

貫井北分館	成人教育事業	成人学校 子ども・子育て支援「乳児親子のためのおどりのワークショップ かんだのことばでおしゃべりしよう」	乳児を持つ家庭の保護者が、お子さんと共にリラックスした雰囲気の中で体を動かし、参加者間で交流や親睦を深めることを目的とする。	①市内在住・在勤・在学の首すわり後～12ヶ月の子どもと保護者②市内在住・在勤・在学の13ヶ月～24ヶ月の子どもと保護者と、対象を分けて実施	9/8(火)、10/5(月)①10-10:45、②11:15-12	はらだまほ(振付家)ほか	①8組、②6組(多数抽選)	
		成人学校 子ども・子育て支援「親子で一緒にふれあいダンスエクササイズ」	4か月～24か月前後の子を持つ家庭の保護者が、乳児・幼児と共にリラックスした雰囲気の中で、ダンスを通じて参加者間で交流や親睦を深めることを目的とする。	市内在住・在勤・在学の首すわり後の4ヶ月～24ヶ月くらいの抱っこが可能な子どもと保護者	全2回10/7、14 いずれも水曜 前半クラス10-10:50、 後半クラス11-11:50	TOMOMI (親子ダンス講師)	各クラス10組(多数抽選)	
		成人学校 子ども・子育て支援「親子でミニ四駆を組み立てよう～ミニ四駆で自動車の仕組みを学ぶ～」	ミニ四駆を通じて組み立てる楽しさと自動車の仕組みについて学ぶ。開催日を週末に設定して公民館利用者の新規拡大と子育て中の親子同士の交流も図る	市内在住・在勤・在学の小学生と保護者	11/28(土)10-12	鈴木由樹(読売自動車大学校広報委員長)	10組20人(多数抽選)	600円(材料費)
		成人学校 健康づくり講座「フレイル予防体操」	フレイルを予防し、健康寿命の延伸につなげる。	市内在住・在勤・在学の方	9/28(月)10-12	檜山美代子(介護予防主任運動指導員)	25人(多数抽選)	
		成人学校 手しごと講座「紙バンドでかごとバッグを作ろう」	手しごとを通じて日々の暮らしを豊かにし、自分を表現し、同じ趣味を持つ仲間づくりをする。	市内在住・在勤・在学の方	全4回 10/7、11/4、12/2、1/13 いずれも水曜 14-16	上原朝子(日本紙バンドクラフト認定講師)	10人(多数抽選)	2,000円(材料費)
		成人学校 手しごと講座「はじめてのmola刺繍」	中南米パナマのクナ族が起源の多重アップリケ刺繍「モラ」を学び、手しごと時間を楽しみます。	市内在住・在勤・在学の方	10/14、11/11 いずれも水曜 13-16	中島照美(手芸家)	10人(多数抽選)	1,000円(材料費)
		陶芸入門講座「はじめての陶芸入門教室」	はじめて陶芸をされる方を対象に、作陶から窯出しまでを経験して陶芸の基礎を学ぶ。	市内在住、在学、在勤で、はじめて陶芸をされる方、全日程参加できる方	全7回 10/2-12/4 いずれも金曜 14-16	佐藤弘隆(陶芸家)	16人(多数抽選)	4,000円(材料費)
	委託事業者独自事業	図書館・公民館連携事業「『選別』される社会～相模原事件を通して〈問い・語る〉哲学対話～」	「相模原市障害者施設殺傷事件」からちょうど10年目、再び対話の場を設定して、この10年間で「体感したこと、実行したこと、覚えておきたいこと、忘れてしまったこと」について語り合う。	主催者と進行役で、本事件について振り返った後、2グループに分かれて対話し、その後、参加者全体で振り返る。	7/26(日) 14-16	島菌進(宗教学者)、中畑邦夫(哲学教師)ほか	20人(申込順)	
		図書館・公民館連携事業「ビブリオバトル in めくきた」	思いがけない本との出会いを企画として、「ビブリオバトル」を図書館貫井北分室との連携事業で開催。	5分で自由におススメ本の紹介する知的書評合戦	8/8(土) 10-12	なし	発表者：小学生以上の方8名(先着順) 観覧者：30名(当日先着順)	